



【未来の家プロジェクト】 横浜市、NTTドコモ、相鉄グループと共同で、 IoTスマートホーム生活モニタリング実験を開始！

Press release

1/3

Dec.21
2017

～IoT機器やセンサーで住む人の生活を丸ごとスキャン～

and factory株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役 CEO：小原崇幹、以下and factory）は、横浜市、株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：吉澤 和弘、以下NTTドコモ）と共同で、2017年6月22日に「I・TOP横浜^{※1}」内のプロジェクトとして「未来の家プロジェクト」を立ち上げました。このたび、横浜市と「相鉄いずみ野線沿線 環境未来都市」の取組を進める相鉄グループ及び、健康アドバイスデバイスの提供を行う富士通コネクテッドテクノロジーズ株式会社が新たに参画し、「IoTスマートホーム^{TM※2}」を用いた生活モニタリング実証実験を横浜市内で2017年12月25日(月)より開始します。



「未来の家プロジェクト」とは、IoT機器やセンサーなどを実装したIoTスマートホームTMを用いて実証実験を行い、収集された各種時系列データに基づいて、家がリラックス度や活動量など居住者の生活状態を可視化することで気づきを与え、将来的には居住者の状態に合わせて人工知能(AI)を通じてIoT機器を自動制御し、快適な室内環境の自動調節と健康管理もしてくれる未来の家の実現を目指すプロジェクトです。

本実証実験では、IoTスマートホームTMに被験者^{※3}が1週間居住し、温度・湿度・照度など室内環境センシングと、食事・活動量・睡眠など生活状態センシングを行い、センシングデータを居住者にフィードバックすることで健康に対する意識変化や行動変容について評価を行います。また、ドアの開閉記録やIoT家電の使用状況などを解析し、日常生活パターンとの比較により、離れて暮らす家族を安心して見守ることができる環境づくりについても評価・検証を行います。

今後、当実証実験の評価結果等を通じて、人工知能(AI)およびIoTを活用した、誰もが健康で快適な生活を送れる未来の住環境の実現をめざします。

本件に関するお問い合わせ先



Press release

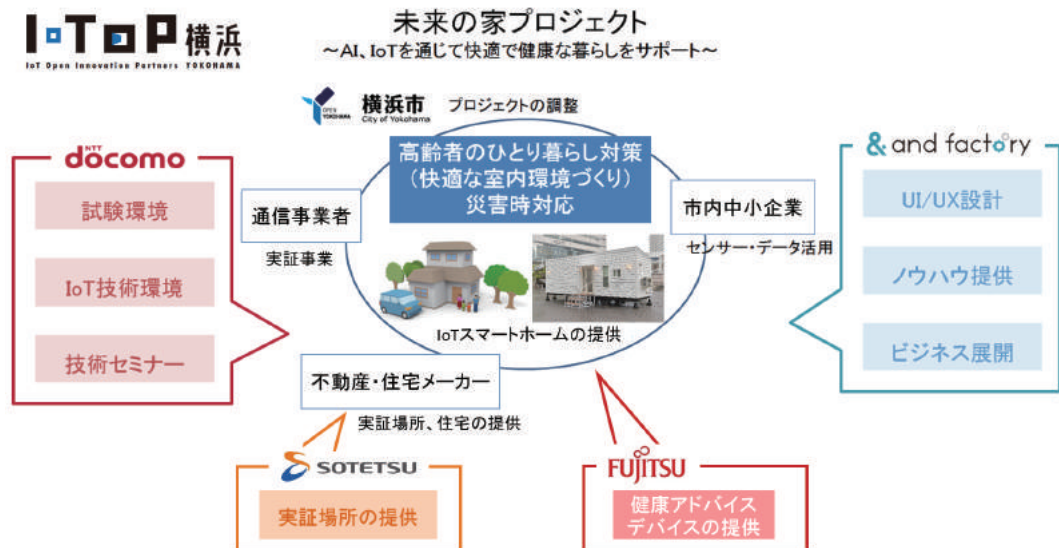
2/3

Dec.21
2017

「未来の家プロジェクト」実証実験概要

場所	そうてつローゼンミニさちが丘店 敷地内 (神奈川県横浜市旭区さちが丘 47-1、二俣川駅下車 6 分)
実証期間	平成 29 年 12 月 25 日 (月) ~ 平成 30 年 2 月 28 日 (水)
実証実験内容	被験者が IoT スマートホーム™ で、自宅にいるときと同じように 1 週間生活をし、実験前後での被験者の状態変化、意識変化、行動変容について評価・検証する。 ※ 本人同意の上、収集したデータは匿名化をして今後の実証実験の参考にします。
IoT スマートホーム™ の主な機能	<ul style="list-style-type: none"> ・室内環境 (温度、湿度、照度、空気質など) センシング ・バイタルデータ (体重、血圧、活動量、摂取カロリー・栄養素、ストレス、睡眠時間など) センシング ・生活動線 (ドア開閉、滞留点など) センシング ・スマートフォンを利用したアプリや対話による家電の一元操作 ・センシングした情報の可視化 (アプリや鏡への表示)
今後	本実験で得られた成果をもとに、平成 30 年 4 月以降も条件や場所を変えて実験を行っていきます。

プロジェクトメンバーの役割



and factory は本プロジェクトにおいて、IoT スマートホーム™ の居住者のユーザー体験設計と、居住者に便利に快適に生活してもらうための UI 設計、アプリ開発を行っております。また、今後協業する企業様との事業検討、企画を行い、実証実験から事業化を推進し、IoT スマートホーム™ を普及させていく役割を担っていきます。

横浜市	市内 6000 社の製造業、3000 社の IT 産業との連携や、協業いただける企業への呼びかけ
NTT ドコモ	IoT スマートホーム™ の提供、様々な IoT 機器を一元的に管理、制御可能なクラウド「IoT アクセス制御エンジン」の提供、データの管理・解析
and factory	居住者が IoT 機器を操作するための UI, UX デザイン、本プロジェクトで生まれた IoT プロダクトの事業化および事業化に関するノウハウ提供
富士通コネクテッドテクノロジーズ	被験者の健康状態 (ストレス度、血管年齢、心拍数) を測定し、健康状態に合わせたアドバイスを提供するデバイスを設置
相鉄グループ	実証場所の提供

本件に関するお問い合わせ先



and factory 株式会社 担当: 佐藤

☎ 03-6712-7646

📠 03-6712-7647

✉ sato-y@andfactory.co.jp



Press release

3/3

Dec.21
2017

and factoryの取り組み

2016年8月19日に福岡市にて近未来の生活を体験できる最先端デバイスを1カ所に集結させた日本初のスマートホテル「&AND HOSTEL^{※4}」をプロデュースしました。客室に設置されたあらゆるIoT製品をひとつのアプリから操作、制御するプラットフォームアプリ「&IoT」を起点に、あらゆるシーンでIoT体験が可能で、部屋自体がエンターテインメント空間となり、宿泊体験を観光目的の一つとして楽しめる宿泊施設です。第1号店に続き、2017年4月に東京・浅草北エリアに2号店を、5月に東京・上野エリアに3号店をプロデュースし、IoT体験ができる宿泊施設を多店舗展開しています。本プロジェクトにおいても「&AND HOSTEL」のプロデュース経験とプラットフォームアプリ「&IoT」の開発実績が活かされておりま。

従来、健康管理に関わるバイタルデータや食事などのデータは、各種多様なデバイスを用いて収集、計測は行われていますが、それぞれのデータを一元的に見ることができないことや、使用者自身がデータ入力するのが手間になり、継続して使われづらいという課題がありました。IoTスマートホームTMでは、複数のデータをクラウド上に収集し、スマートフォンなどの一つの管理画面で可視化されるため、居住者は手軽に健康や生活状態を把握できます。さらに、居住者はIoT機器などを一括で制御、管理できるアプリケーションを用いて、手軽に家の中に設置されているIoT機器などの操作が可能になります。



アプリケーションイメージ



AIを通じて居住者の状態に合わせた快適な室内環境へ自動調節する未来の家イメージ

未来の家プロジェクトWebサイト：<http://mirainoie-project.jp/>

横浜市、NTTドコモとIoTスマートホームを活用した「未来の家プロジェクト」を開始
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000059.000014185.html>

※1 「I・TOP 横浜」とは、横浜市が2017年4月に立ち上げた横浜経済の強みである「ものづくり・IT産業の集積」を活かし、IoT等を活用したビジネス創出に向けた交流・連携、プロジェクト推進、人材育成等の場となる「IoTオープンイノベーション・パートナーズ (I・TOP横浜)」のことです。

※2 「IoTスマートホームTM」はNTTドコモの商標です。

※3 NTTドコモ社員を含む実証実験関係者8名を予定

※4 「&AND HOSTEL」はand factory株式会社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先



and factory株式会社 担当：佐藤

☎ 03-6712-7646

📠 03-6712-7647

✉ sato-y@andfactory.co.jp